

**Re-Seed 機構、スタートの省エネ対応賃貸住宅開発事業に出資
(Re-Seed 機構初の賃貸レジ出資案件)**

国土交通省・環境省の ESG 基金をもとに投資を行う一般社団法人 環境不動産普及促進機構(以下、Re-Seed 機構)は、東京都江戸川区内にスタートグループが開発する省エネ対応賃貸住宅を取得運営する SPC(SPC 運営はスタートアセットマネジメント(株))に対する約 5 億円の出資を決定し、スタートグループは当資金を活用した事業を開始しましたのでお知らせいたします。

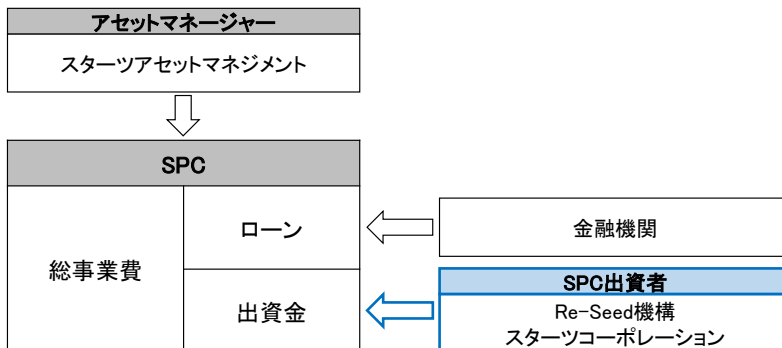
Re-Seed 機構は、国が民間投資の呼び水となるリスクマネーを供給することにより耐震・環境性能を有する良質な不動産の形成(改修・建替え・開発事業)を促進し、地域の再生・活性化に資するまちづくり及び地球温暖化対策を推進しています。分譲住宅と異なり事業費等の制約が大きく、また入居者様との関係で事後的な環境改修余地も限られる賃貸住宅では、望ましい省エネ性能の確保が困難なケースも多く見られますが、本件では機構資金の活用を念頭に、事業者様と Re-Seed 機構が開発の初期段階から建物の省エネ仕様についての調整を図らせて頂くことで、「建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)の星表示3つ以上(建築物省エネ法の基準から10%以上の削減)」の省エネ性能確保が可能となり、機構としても初の賃貸住宅への出資決定となりました。

スタートグループは、創業 50 年を超え、建設、不動産、管理事業を主軸に、金融、出版、ホテル、高齢者支援・保育事業、世界 24 カ国(地域含む)34 都市に広がるネットワーク等、“総合生活文化企業”として地域に根差した事業拡充を行ってきました。現在、連結売上高 1,965 億円、従業員数約 9,000 人、83 社の企業グループです。今回、スタートグループは、創業の地である江戸川区という重要なエリアにおいて、設計・建築・管理・テナントリーシング及び事業マネジメントをワンストップかつ高いレベルで行うことが可能なグループの総合力をいかすとともに、Re-Seed 機構の資金も活用し、下記の省エネ対応型賃貸住宅の開発・運営事業を行うこととなりました。スタートグループは、地域と共に持続する企業を目指し、各事業分野の特性を活かした環境・社会への取り組みを引き続き実施していきます。

【物件概要】

所在	東京都江戸川区南小岩 7 丁目 18-9
交通	JR 総武本線「小岩」駅徒歩 3 分
敷地	926.23 m ²
開発物件/用途(予定)	鉄筋コンクリート造地上 10 階 / 共同住宅、店舗、駐車場

【スキーム】



【報道関係者からのお問い合わせ】

Re-Seed 機構について

企画部 朝日、根岸(03-6268-8016)

スタートグループについて

グループ全体に関するお問い合わせ:スタートコーポレーション(株)広報部(03-6202-0380)

本事業に関するお問い合わせ:スタートアセットマネジメント(株) 担当前田・寺島(03-6202-0856)